



Look Beyond Yourself 自分を越えた眼を

1991-92年度国際ロータリーのテーマ



- 国際ロータリー会長 ラジェンドラ・K. サブー ●第2560地区ガバナー 橋本 力
- 会長——渡辺宏策 ●副会長——内山辰策 ●幹事——石橋育於 ●副幹事——外山雅也
- SAA——五十嵐力 ●副SAA——渋谷正一 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
FAX 32-7095

出席者会員数	会員 77名中 50名
先々週出席率	94.37% (前年同期 87.67%)
ヴィジター	三条南より 坂本洋司君
先週のメイクアップ	4/3 吉田へ 岩井数央君 4/4 GSE委員会へ 吉井俊介君 4/5 会長エレクトセミナー(新潟)へ 内山辰策君、藤田説量君、山本福七君、 野村竹三郎君 4/6 三条南へ 高橋一夫君、五十嵐総一君、渡辺惣吉君 4/7 三条北へ 五十嵐晋三君、鈴木宗資君、丸山行彦君、 渋谷健一君、藤田紘一君、細井増雄君

会長挨拶 渡辺(宏)会長

本日は新会員の菊地君を迎えました。ご入会ありがとうございます。心より歓迎申し上げます。後程スポンサーよりご紹介をお願いします。本年度のスマイルボックスの主なる用途を理事会でご承認戴きましたので、職業奉仕委員長より報告して戴きます。

昨年の県内の稲作は全県平均で反収502kgで前年より30kg減少しました。作付面積は137,000

ヘクタールで一番多かった30年前頃より約30%・50,000ヘクタール減少です。昨年の不作で今年の減反は見直すようですが、条件の良い本県でこんな状況です。耕作者の高齢化や輸入自由化の問題もあり、基礎食糧の将来に不安を感じます。

南及び東アフリカは歴史的干ばつに為ると予測されて居ます。南米の赤道付近の東太平洋のエルニーニョ現象に関連が有るとの事です。地球の温暖化に伴いエルニーニョ現象も多発する傾向に有るようです。いろいろ悪影響が有るようで、早急な環境保全対策が必要と思われまます。

幹事報告 石橋幹事

◎例会変更のお知らせ!

吉田、燕、分水、巻RC——4月16日(木)PM7:00~ 於 巻町渡辺鮮魚店

燕RC——4月30日(木)新入会員歓迎会の為 PM6:30~ 於 明治屋新館

◎札幌北RCより 「日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会、北海道大会のご案内」

日 時 平成4年6月22日(月) 北海道大会

平成4年6月23日(火) 親睦ゴルフ大会

大会会場 6月22日(月) 札幌国際カントリークラブ

6月23日(火) 札幌ゴルフ倶楽部 他

新入会員紹介 菊地 渉 会員

浄円寺

昭和27年5月8日生

家族構成:妻、長男、長女、次女、父、母



委員会報告 社会奉仕委員会

1) 今年度国際ロータリーのテーマである環境保全の緑を増やそうに則り、三条市に新しく設立された緑化推進基金に100万円寄贈しました。

今後積極的に進められるであろう市の緑化事業に対して三条ロータリークラブの熱意が市民意識を喚起する事を願っています。

2) 市の青少年育成センターから、市内三駅に備えてあった悪書追放のための白いポストの入れ替えの要請がありましたので計三基約25万円の支出をいたしました。

以上皆さんの善意によるスマイルボックスを使わせていただき有難うございました。今後共よろしくご協力お願いいたします。

会長エレクト研修会参加報告 内山辰策次年度会長

◎1992~1993年度国際ロータリー会長 クリフ・ダターマン

◎1992~1993年度国際ロータリーテーマ “まことの幸福は人助けから”

◎栗山 清 ガバナーノミニーの基本方針

・今年1ケ年は思う様に方針をたてること

・バランスのとれたクラブにすること

◎ディスカッション(テーブル別討議発表)

テーマ・出席をよくするには

・早退者を少なくするには

・環境保全を考える

・会員増強をするには

◎これからの予定(ガバナー事務局)

6月6~7日 地区協議会

10月3~4日 地区大会

12月9日 三条ロータリー公式訪問

ニコニコBOX ¥31,000

4月8日分

渡辺(宏)君 新会員菊地君を歓迎して。4月5日、39回目の結婚記念日を迎えました。女房にサンキュウといいました。クラブからお花を頂きました。

石橋君 三条商業高等学校の入学式に同窓会幹事として出席致します。早退致しますのでおゆるし下さい。菊地さんの入会を歓迎致します。

渡辺(惣)君 妻の葬儀に大勢様御会葬ありがとうございます。

熊倉君 3月19日、三条市高等職業訓練校の修了式に渡辺会長が来て下さいまして、優秀修了生2名にロータリー賞を授与して下さいました。

広岡君 菊地さんのご入会を歓迎いたします。家の件がお世話になっております。私も一層お近づきになれて幸福です。

捧君 本成寺、三軌苑の春の集を開かせていただきますので。

杉野君 結婚記念日に花束を頂きました。ありがとうございました。

内山(辰)君 去る5日、会長エレクト研修セミナーに出席しました。丁度幼稚園の入園前の予備見学の様でした。園長先生や園児がいっぱいでした。

小林(敬)君 件が6年間の僻地の勤務を終わって三条の条南小学校に勤めることになりました。

長谷川君 つたない卓話をさせて戴きますので。

榎本君 次年度幹事に推薦されましたが、何とぞ皆様の御指導を、宜しくお願い致します。今月で63歳、やっと成年になりました。

伊藤君 アッと言う間にすぎました6年間、小学校を卒業です。中学校の新学期を心を新たに、又出席100%をめざして。よろしくお願い申し上げます。

渡辺(喜)君 御陰様で我社本社前に新倉庫520坪が完成致しました。何か御用がございましたら御用命下さい。

藤田(紘)君 4月1日は創立記念日、例会欠席しました。

萩根沢君 入会后2回目の卓話させて頂きました。大変有難うございました。入会3・4年の方々、次はあなたの出番です。

山浦君 菊地さんの入会を歓迎して。

川口君 早いもので、入会させていただいて1年になります。今後共、BSNを宜しくお願い致します。

ロータリー財団ボックス ¥ 4,000

近藤君 長女が高校へ入学し、今日から行き始めました。

山浦君 長女、高校入学。

卓話 長谷川有美会員

4月は雑誌月間で、ロータリーの友始め諸発刊誌に関する卓話をさせていただくのが本来ですが、皆さんには精読されておいでの事と存じますので私の仕事に関連した車のお話しをしたいと思います。

4月6日の読売新聞の社説に「もっと安全なクルマが欲しい」というタイトルで記事が掲載されておりました。全国の交通事故死者は4年連続して1万人を超え第2次交通戦争と呼ばれる状況になっています。

最近では若い人の大きな事故が頻発しています。事故は仕事とちがってやり直しが出来ません。どんなに反省しても元には戻りません。この恐ろしさを知ってほしいと思います。

全国の平成3年の交通事故及び新潟県内、三条市管内は下記の通りです。

全国事故件数	662,388件	怪我をした人	810,245人	死亡	11,105人
新潟県	12,707件	"	15,197人	"	270人
三条市	812件	"	974人	"	8人

三条市でも毎日2.2件の事故がおき、2.7人が怪我をし、46日に1人が死亡している事になります。

自動車の保有台数は昨年末で、バス、トラックも含め6,280万台を超え国民2人に1台の割となり、尚毎年200万台ずつ増えている。高速道路網の整備で高速走行の機会が増え事故も増加、65歳以上の自動車乗車中の死亡は昨年までの3年間に倍増した。

運輸技術審議会は大幅な車の保安基準(衝突時の乗員の安全確保等)を含む交通事故防止対策を運輸相に答申し、平成7年度までに事故死者を1万人以下に抑止したいとしている。

ユーザーの車購入の際のアンケート調査に依ると、車種選定基準はこれまでは実用性、安全性、運転のしやすさの順だったが、これからは安全性、運転のしやすさ、実用性の順との答えが多かった。以上の背景から運輸省は自動車メーカーに対し安全性の強化を求め、今後5~7年位の間に欧米なみの安全基準まで引上げるのではないかとと思われる。それによるコスト増は車両価格UPになり、さげられないと思われる。

これからは安全性を重視した車種選定をし、使用管理を適正に行い資源の有効活用の見地からも大切に長く使用する時代になったのではないのでしょうか。

ドイツのように国をあげてマクロな角度からこの交通戦争を見直し、行政サイドには道路交通体系の一層の整備と国民の交通安全教育の制度化及び事故発生時に人命救助にベストをつくる救急医療体制の確立を、自動車メーカーには安全性の高い車づくりを通じて



死亡事故の撲滅を、大衆は家庭内で、地域又は職場等で交通マナー向上の啓蒙を真剣に考え息のながい活動を実行したならば、必ず素晴らしい車社会が実現出来る事でしょう。

私も自分の仕事を通じて大いに皆様の社会のお役に立ちたいと願っております。

（以下は非常に薄い文字で印刷された、ほとんど読み取れない内容の文章が続きます。内容は交通安全に関する啓蒙活動の経過や成果について述べていると推測されます。）

4月15日例会	卓話	燕三条駅長	伊藤和義殿
4月22日例会	卓話	小越憲泰会員、佐藤武会員	
4月29日例会	(祝) 休会		